

利子補給つき低利の融資でトラック業界の近代化を

第40回近代化基金

融資申込み公募のしおり

平成28年6月

一般社団法人 京都府トラック協会

融資推せん申込書につきましては、協会企画課まで
連絡下さい TEL075-671-3175 (代)

第40回 近代化基金融資申込み公募要綱

融 資 総 枠

15億円

公 募 期 間

①京都府トラック協会近代化基金融資

平成28年6月15日(水)から7月8日(金)まで

但し、公募期間終了後申込総額が融資総枠に達していなければ先着順で融資総枠を限度に12月9日(金)まで延長致します。

②全日本トラック協会補完融資

平成28年6月20日(月)から7月29日(金)まで

融 資 対 象 者

貨物自動車運送事業法による許可を受け、かつ(一社)京都府トラック協会に加入して1年以上経過している貨物自動車運送事業者。

但し、協会会費滞納している方は融資実行が出来ません。また、返済期間中に会費滞納が生じた場合には利子補給を打ち切りします。

融 資 対 象 事 業

1. トラックターミナル・配送センター等の物流施設の整備に要する資金。
 - ・トラック事業者が近代化・合理化のための事務機器(コンピュータ・ファクシミリ・複写機・MCA機器・ソフトウェア等)の設置購入に要する資金を含む。
 - ・設備の「補修・改修」に要する資金。
2. 福利厚生施設の整備に要する資金。
3. 荷役機械・車両等の購入及び車両の改造に要する資金。
4. ポスト新長期規制適合車導入に係る資金。

ポスト新長期規制適合車導入とは、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示等の一部を改正する告示」(平成20年3月25日国土交通省告示第348号)による改正後の「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」(平成14年7月15日国土交通省告示第619号)に定める排出基準に適合する事業用貨物自動車をいう。
5. 低公害車(CNG車・ハイブリッド車)及び省エネ関連機器導入に係る資金。

融資条件

1. 融 資 限 度

- ①個別企業体 3,000万円（一般）
3,000万円（ポスト新長期規制適合車）
- ②全日本トラック協会補完融資/大型プロジェクトの事業が1億円を超え50億円までの投資額の30%。（30%を乗じた額が5千万円未満の場合は5千万円）但し、中小企業高度化資金貸付対象事業については投資額の15%。なお、荷役機械・車両等の購入及び改造を除く。
- ※全日本トラック協会補完融資は、申込総額等により一律減額される場合があります。

2. 貸 出 利 率 取扱金融機関の所定利率による（平成28年5月1日現在）

- 融資対象事業 1. 2. 3……………年0.55%※
融資対象事業 4……………年0.35%※
融資対象事業 5……………年0.35%※

※但し、利子補給率を差し引き後の金利です。

貸出利率は、長期プライムレートに連動し変更されます。

3. 償 還 期 間

10年以内。但し法定耐用年数が10年を下回る設備は法定耐用年数以内。
（車両については5年以内）

4. 据 置 期 間

償還期間の内6ヶ月以内。

5. 担 保 ・ 保 証 人

取扱金融機関の定めるところによる。
（京都信用保証協会の保証の利用が可能）

6. 利 子 補 給

（一社）京都府トラック協会はこの制度融資の借入者に対し次の補給率により利子補給を行うものとし、借入者が取扱金融機関に対し利息を支払う時に利子補給金を支給する。但し、中小企業近代化促進法第8条第2項に定める共同資法人(株式会社)は個別企業体の利子補給率を適用する。

- ・ 期間1年以上10年以内の貸付……………年0.4%
（全ト協補完融資貸付……………年0.4%）
- ・ ポスト新長期規制適合車導入に係る資金等……年0.6%
- ・ 低公害車（CNG車・ハイブリッド車）及び
省エネ関連機器導入に係る資金……年0.6%

7. 取扱金融機関

(株)商工組合中央金庫京都支店及び
同金庫の代理店(京都信用金庫、京都北都信用金庫)

8. 申込先

(一社)京都府トラック協会

9. 申込方法

所定の申込書により公募期間満了日までに申込みこと。

10. 再融資の制限

個別企業及び共同体ともに再度この融資制度の適用を受けようとする場合は既往の借入金が当初の約定に基づき正常な形で償還が実行されているものに限る。(1社3千万円枠)但し、ポスト新長期規制適合車導入に係る資金にあつてはこの限りではない。

11. 抽せん

公募期間内において融資推せん申込総額が融資総枠を上回る場合は公開抽せんにより推せん決定を行う。

抽せんに洩れた者は、本融資を受けることはできません。

12. 抽せん日

平成28年7月13日(水) 10時(改めて通知します)

13. 融資推薦適否

平成28年7月13日(京ト協)

決定通知予定日

平成28年8月19日(全ト協補完融資)

14. 貸出開始日

平成28年8月初旬

但し、申込み手続きが完了しておればこの限りではない。

15. その他

企業が所属組合を通じて借入をする「転貸方式」の利用が可能です。

※全日本トラック協会補完融資は、申込総額等により一律減額される場合があります。

この要綱に定めない事項は(一社)京都府トラック協会制定の近代化基金運営要領及び同取扱細則の定めるところによる。

融資に係る注意事項

近代化基金によります制度融資を利用された場合、下記による取扱となりますのでご注意ください。

記

【注意事項】

1) 自動車検査証の名義人について

「所有者」欄「使用者」欄共に運送事業者でなければならない。

融資された資金が運転資金に転用されることが想定されるため、「所有者」を運送事業者へ変更していただく事となりました。

2) 融資実行前に自己資金での購入は本資金融資の対象とはならない。

(車両融資に限らず、融資対象事業すべてに適用されます)

これは、自己資金で購入されるという事は、既に手持ち資金があり融資の実行となれば、「運転資金」に流用される可能性があるものと想定されるため対象外となります。

金融機関から「つなぎ資金としての借入」「割賦手形」での購入により対応願います。

制度融資は、トラック運送事業の近代化・合理化を促進しその進行を図ることを目的としておりますので、運転資金への流用は目的外となり利子補給の適用が中止され取扱金融機関の定めた利率に改定されることとなりますので、主旨をご理解願い対応方よろしくお願い致します。

1. ポスト新長期規制適合車の識別記号(3桁の組合せ記号となります。)

1桁目		2桁目		3桁目	
排出ガス規制年	低排出ガス認定	燃料の別	ハイブリッドの有無(重量車燃費基準達成又は適用状況)	用途	重量条件等
平成21年規制*1	無	ガソリン・LPG	有	貨物車・乗合	軽自動車
	50		無		車両総重量が1.7トン以下
	75		有(未達成又は不適用)		車両総重量が1.7トン超、3.5トン以下
	10		無(未達成又は不適用)		車両総重量が3.5トン超
平成22年規制*2	無	軽油	有(達成)		
	10		無(達成)		
			有(5%達成)		
			無(5%達成)		
			有(10%達成)		
			無(10%達成)		
		CNG	有		
			無		
		メタノール	有		
			無		
		その他	有		
			無		

2 排ガス規制の適用を受けない自動車の識別記号

1桁目		2桁目		3桁目	
種類	識別記号	燃料等の別	用途など	識別記号	識別記号
電気	Z	電気	貨物		B
燃料電池		水素(圧縮水素)			

*1 ガソリン車(NOx触媒付直噴)及びディーゼル車(乗用、軽量、中量一部(2.5~3.5t)及び重量車一部(12t~))

*2 ディーゼル車{中量一部(1.7~2.5t)、及び重量車一部(3.5~12t)}

(様式1号の1)

該当○印

	一般融資	ポスト新長期融資
	低公害車・省エネ機器	

融 資 推 薦 申 込 書

当協会の推薦は融資対象事業者が近代化基金融資の条件に適合するものであることを確認・証明するものであり、融資の決定とは異なります。取扱金融機関の返済能力等の審査を経て融資の可否が決定されます。

平成 年 月 日

(一社)京都府トラック協会
会 長 金井 清治 殿

住 所
企業名
代表者
(電話番号)

⑩

このたび下記要項のとおり第40回近代化基金融資推薦申込みをいたします。
なお、融資推薦を受けたときは、貴協会制定の近代化基金運営要領の各条項を遵守いたします。

記

申 込 金 額	金 円
資 金 使 途	
期 間	年
償 還 方 法	
担 保	
保 証 人	
借 入 希 望 時 期	年 月
支 払 予 定 時 期	年 月(注)支払済の場合、つなぎ融資による支払い分のみ推薦可能
つ な ぎ 融 資 (該当に○印)	1 借入済み(予定) 年 月 (注)本推薦融資借入金により返済が必要 2 借入予定なし
協 同 組 合 加 入 状 況 (該当に○印)	1 加入済 (加入組合名) 2 未加入 (加入予定組合名)
融 資 申 込 店 予 定 (該当に○印)	1 商工中金 京都支店 2 代理店 信用金庫 支店 3 未定

添付書類 1 企業要項 2 事業計画書

(様式2号の1)

企 業 要 項 (個別企業用)

単位 千円

平成 年 月 日

ふりがな 名 称 (所属組合)		住 所	本店 (TEL) 支店・営業所数							
役 員	代表者 (才) 外 名	業 界 役 職	協会 その他							
資 本 金	同族 百万円 (%) (%) (%)									
設立年月	年 月 (創業 年 月)									
規 模	不 動 産	土 地	m ² (内借地	m ²)	車 輛	10t車以上	台			
		営業所	棟	m ² (内借家		棟	m ²)	6	台	
		保管施設	棟	m ² (内借家		棟	m ²)	4	台	
		その他	棟	m ² (内借家		棟	m ²)	1	台	
								特殊車	台	
						軽自動車	台			
従 業 員	職員	人	運転者	人	その他	人	合計	人	労 組	有 ・ 無 上部団体名
主な荷主 および 運賃収入	荷主名 運賃収入	①			②			③		
		年 月期			年 月期					
業 績 (2期分)	運賃収入									
	経常利益									
	純 損 益									
	減価償却									
	配 当				%			%		
取引銀行 上位3行	①			②			③			
沿 革 特 色 そ の 他										

(様式3号の1)

事業計画書

金額単位・千円

設備を行う動機・効果		
	設置場所	
	物件の種類	
	構造・形式	
	面積・数量	
	収容能力等	
	所要資金	
	着工・発注時期	
	完成・購入時期	
計画の概要	施工者(購入先)	
	本借入金	
	自己資金	
	その他(他行借入など)	
資金調達方法	合計	

添付書類

①簡単な図面

[土地の場合は公図と所在地を示す案内図
建物の場合は平面図と所在地を示す案内図]

②見積書

*記入要領裏面参照